

# 覽古考新

岡谷市史編さん室だより『覽古考新』No.38

2026(令和8)年 3月

岡谷市教育委員会生涯学習課

岡谷市史編さん室 編集・発行

岡谷市中央町1-11-1 イルプラザ3F

TEL 0266-78-8455



WEBはこちら

覽古考新：古い事柄を顧みて、新しい問題を考察すること

～岡谷の歴史を深く思い、岡谷の今を重ね、岡谷の未来が拓けるような新しい市史をめざして～

## 岡谷市史編さん室 この1年

	2025(令和7)年度 岡谷市史編さん室の主な活動	2025(令和7)年度 岡谷市の主なできごと
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■岡谷市史編さんプロジェクトチーム員任命</li> <li>■岡谷市内小中学校長会 市史編さん事業の周知、協力依頼</li> <li>■長野県史料保存活用連絡協議会 総会・講習会参加(佐久市)</li> <li>■飛騨市視察研修</li> </ul> <p>飛騨の語り部 鮎飛定男さんをお迎え、都竹淳也飛騨市長と懇談し、飛騨地方のかつての製糸工女の実情などについて情報交換することができました。</p>  <p>写真:2025年 市史編さん室撮影</p>	<p><b>令和7年 4月</b></p> <p>「面」写真出典:市HP → </p>  <p>岡谷市川岸新倉区の新倉十五社に残る「面」一式(「面」11面・獅子頭1面)が、岡谷初の市有形民俗文化財に指定されました。江戸時代に作成されたもので、現存する面で数少ない貴重なものです。</p> <p><b>5月</b></p> <p>信濃刀画の会は、双燈社版画部会で武井雄から版画を学んだ増沢 莊一郎を講師として発足し、版画カレンダーの制作などの活動を続けてきました。</p>  <p>半世紀以上の歴史を 締めくくった作品展</p> <p>新聞記事出典: ㈱岡谷市民新聞社提供 2025年5月16日発行 1面</p> <p>4月に発足55周年目の今年度内に活動を終えると表明した、岡谷市の版画教育にゆかりのある「信濃刀画の会」が、5月16日～18日に創立55周年記念展を開催 (岡谷美術考古館)</p>
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■第1回岡谷市史編さん委員会 委嘱書交付、事業説明、基本方針協議</li> <li>■第1回プロジェクトチーム会議 基本方針協議、編さん室専門職員講演</li> </ul>	<p><b>7月</b></p> <p>＝諏訪湖スマートIC開通＝ (2019年事業、2021年着工)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・7月12日の開通前見学会には約240人の市民が参加</li> <li>・7月27日 15時に開通式を行い、供用開始</li> </ul>  <p>開通前見学会写真:2025年市史編さん室撮影</p>
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■第2回岡谷市史編さん委員会 基本方針、業者選定について</li> <li>■長野県史料保存活用連絡協議会 講習会参加(長野県立歴史館)</li> <li>■岐阜県高山市H中学校訪問、授業参観、研究会参加 授業単元:「近代化を支えた飛騨の工女たち」</li> <li>■岡谷学講座で講演 テーマ「岡谷の製糸業を考える」 講師:編さん室専門職員2名 小林:「富岡製糸場フランス式繰糸機と諏訪式繰糸機」 櫻井:「糸ひき工女の本当の姿～飛騨市の取組から～」 (会場:岡谷市カルチャーセンター 受講者:30名)</li> </ul>	<p><b>10月</b></p> <p>訓練</p>  <p>長野県と岡谷市が主催し、10月19日に市内各所で県総合防災訓練が行われました。24年ぶりの市内での開催で、110を超える団体と地域住民合わせて約1万7千人が参加しました。</p> <p>新聞記事出典: ㈱岡谷市民新聞社提供 2025年12月27日発行 D面(部分) (市史編さん室が加筆)</p> <p>想定「諏訪湖で複数のボートが転覆し住民が漂流」</p>
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■第3回岡谷市史編さん委員会 プロポーザル実施について</li> <li>■岡谷市史編さん業務公募型プロポーザル募集要項公表</li> </ul>	<p><b>令和8年 1月・2月・3月</b></p> <p>ミラノ・コルティナオリンピック、パラリンピックに岡谷市出身の選手出場 夢と感動、そして勇気をありがとう！ お二人の健闘を讃えます！</p>
令和8年 2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■長野県地理学会参加(信州大学教育学部) 研究発表(市史編さん室専門職員 小林) 発表タイトル『日本の近代化と製糸工女の教材化』～高山市H中学校の授業実践から学んだこと～</li> <li>■プロポーザル参加事業者提案審査 最適候補者選定</li> </ul>	<p>←写真:岡谷市HP 市長の部屋 2025年12月</p> <p>倉坪克拓(くらつぼ かつひろ)選手 ・岡谷市立岡谷西部中学校卒業 ・オリンピック出場種目 男子スピードスケート500メートル</p> 
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■第4回岡谷市史編さん委員会 プロポーザル実施結果について</li> </ul>	<p>小池岳太(こいけ かくた)選手 ・岡谷市立岡谷東部中学校卒業 ・パラリンピック出場種目 男子スーパー大回転(立位) 男子アルペン複合(立位) ほか3種目</p>  <p>↑写真:広報おかや 2026年3月号</p> <p>1月20日、出場する選手を応援する懸垂幕を市役所庁舎に設置</p>

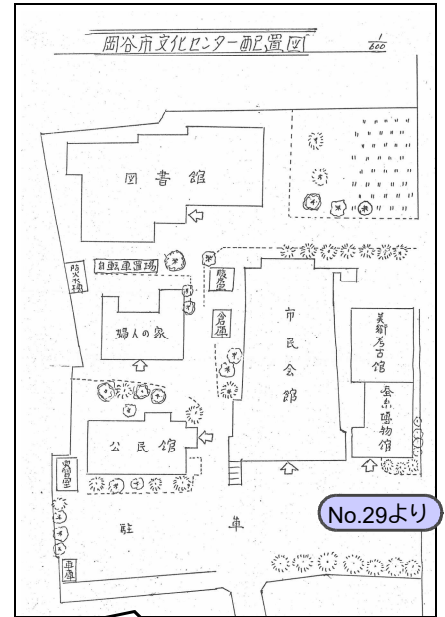
# 岡谷市史編さん室だより「覧古考新」この1年

	タイトル・テーマ・おもな内容	発行年月日
No. 27	考古編②「矢柄研磨器の研究」	2025. 4.22
	報告書発刊について 市史編さん室職員紹介	
No. 28	こぼれ話「私たちの岡谷を知ろう」	2025. 5.20
	岡谷のうなぎ・橋原橋はびつたら橋だった	
No. 29	岡谷市史下巻以降のおもなできごと⑬ (文化施設-前編-)	2025. 6.13
	カノラホール・旧渡辺家住宅・旧文化センターなど ◆コラム渡辺三大臣①	
No. 30	岡谷市史下巻以降のおもなできごと⑬ (文化施設-中編-)	2025. 6.25
	市近代化産業遺産群・イルプラザ・岡谷美術考古館 ◆コラム渡辺三大臣②	
No. 31	岡谷市史下巻以降のおもなできごと⑬ (文化施設-後編-)	2025. 7.10
	岡谷蚕糸博物館・岡谷聖バルナバ教会 ◆コラム渡辺三大臣③	
No. 32	飛騨市視察研修報告	2025. 7.29
	飛騨の語り部の話・飛騨市長との懇談	
No. 33	岡谷市史下巻以降のおもなできごと⑭ (ごみ処理・リサイクル 前編)	2025.10.21
	ごみ処理・リサイクルの変遷・経緯と現在	
No. 34	岡谷市史下巻以降のおもなできごと⑭ (ごみ処理・リサイクル 後編)	2025.11. 4
	ごみ処理基本計画・湖周最終処分場の課題・グラフに見るごみ減量の成果	
No. 35	調査レポート「諏訪湖 ①」 (水質保全)	2025.11.14
No. 36	調査レポート「諏訪湖 ②」 (教育活動・湖周の利活用)	2025.12.23
No. 37	調査レポート 「諏訪湖のシジミ」 「初代 片倉兼太郎頌徳碑」	2026. 1.30
No. 38	市史編さん室この1年	2026. 3.25
	市史編さん室だより「覧古考新」この1年 令和8年度の業務について	



No.27より

岡谷美術考古館展示「矢柄研磨器」(複製品)  
 ・長さ23cm ・最大幅8cm  
 ・最大高6cm ・溝の最大幅8mm



No.29より

かつて一箇所に集中していた文化施設



No.31より

岡谷蚕糸博物館に併設する製糸工場(株)宮坂製糸所では、諏訪式繰糸機や小型自動繰糸機等が実稼動し、糸取りの工程を見学することができます。



なんてステキなマンホールふた！  
 今年度も岡谷東部中学校3年生がデザインしたマンホールふたが市内市道に設置されました。

おかげさまで今年度は12回にわたって「覧古考新」を発行することができました。これまでの調査や編集にご協力いただいた各方面の皆様方に深く感謝申し上げます。新年度は、令和12年度の発刊に向けて、専門業者との委託契約を締結し、市史編さん委員会とともに、全体構成や章立てなど、具体的な編さん作業を進めて参ります。引き続き、わかりやすく充実した紙面づくりに取り組んで参りますので、今後ともご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

(担当：専門職員 小林 博)